

海外安全対策情報

【2026年7月～9月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などにつ
いて、以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

また、日本国内でも多発している警察官等を名乗る特殊詐欺について、当地在留邦
人にも電話し、個人情報、制服、身分証、逮捕状などを示すなどして警察官と誤信さ
せインターネットバンキングを介して送金させる手口が発生しています。注意点とし
ては下記のとおりです。

- 警察官等が突然スマホにビデオ通話やSNSで連絡することはありません。
- 警察官が警察手帳や逮捕状の画像を送ることは決してありません。
- 例え、ビデオ通話で身分証を提示されても絶対に信用せず、不審な電話等は一
度電話を切って当館又は最寄りの警察機関などにご相談ください。
- 相手から教示された番号には、決して折り返さないでください。
- 実在する警察署等の電話番号を偽造して表示させる手口も発生しています。

1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好とされていますが、あらゆる犯罪が日常的に発生して
おり、時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。

当地での犯罪の態様としては、殺人等の凶悪事件や窃盗事件をはじめ、痴漢や盗撮
等の性犯罪や違法薬物犯罪のほか、特に詐欺被害が多発しており、微信や支付宝等の
電子決済機能を悪用した電信詐欺が後を絶たない状況にあります。

また、当地では飲酒運転に対する取締りが徹底されており、自分が飲酒後運転しな
いことはもちろん、飲酒者が運転する車両にも同乗してはいけませんし、飲酒者に自
己所有の車両を運転させないように気をつけなければなりません。さらに、売春など
の性的サービスも禁止されており、買春側も取締りの対象になります。

2. 防犯対策

当地では、過去に邦人がスリや置き引き等の盗難被害に遭う事案や、夜間に盛り場
などでトラブルに巻き込まれる事案が発生しています。よって、次のような点に留意
しながら、犯罪に巻き込まれることのないように注意してください。

- (1) 外出時は周囲をよく観察し、異変を察知した場合はすぐにその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に華美な服装や目立つ行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や、夜間暗くて人通りの少ない場所の通行をなるべく避ける。
- (4) 子供を一人で外出させない、外出時に子供から目を離さない。
- (5) 見知らぬ相手からの勧誘、要求には安易に応じない。
- (6) 違法薬物の受取や使用は、どんな理由があっても絶対にしない。
- (7) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理に細心の注意を払う。

また、（特に酔った後など）日本語で大きな声を交わしながら歩かない。

3. 事件・事故報道

(1) 重大事件・薬物関連

ア 違法電子タバコ密売（荷澤市）

巨野県公安局は、麻酔・幻覚作用のある規制薬物「チレタミン」入りの電子タバコ密造・密売事件を解決したと発表した。5月、インターネットを介した違法タバコの密売が発覚したことを機に捜査を進め、7月までに容疑者7人を逮捕、密造工場2箇所を摘発した。容疑者等はインターネットで調達した原料を自宅で液体（オイル）に加工し、微信で密売を繰り返していたという。

イ 殺人（聊城市）

9月7日、聊城市中級人民院（裁判所）において、近隣住民の親子3人を刃物で襲撃し、2人を殺害したとして、故意殺人罪に問われた男の初公判が開かれた。起訴状によると、男は2025年10月、近隣で開かれた催し物の拍手をめぐり「母親を侮辱された」との幻聴を抱いて激昂。様子を見に来た親子と言い争いになり、父親と次男を刺殺、長男に重傷を負わせた。男は統合失調症で限定刑事責任能力があると鑑定されており、被害を受けた長男は被告への厳罰を求めている。

(2) 窃盗事件関連

ア 窃盗（臨沂市）

臨沂市公安局河東分局は、農村部の高齢者を狙い窃盗を繰り返したとして、容疑者田某を逮捕した。同容疑者は5月末、ゴマ油の販売を装って高齢者宅に侵入し、相手の隙を見て現金を盗み出していた。6月16日の逮捕時には、容疑者の所持品から別の盗品とみられる現金17,000元が押収された。5月以降に同様の窃盗を繰り返していたとみられ、警察は刑事拘留処分として詳しい余罪を調べている。

イ 車上ねらい（平度市）

6月20日、平度市公安局鳳台派出所は住宅街で繰り返し窃盗したとして、14歳の少年2人を行政処分拘留したと発表した。調べによると少年2人は深夜、無施錠の車のドアを次々と開けて現金などを盗んでいたが、住民の被害通報からわずか1時間で検挙された。少年らは犯行を認め、盗品はすべて被害者へ還付された。警察は保護者に対しても、監督責任を果たすよう厳重に注意した。

ウ 忍び込み（青島市）

7月、青島市公安局李滄分局は、民家に侵入して財品を物色していた男を窃盗の疑いで現行犯逮捕した。未明、自宅内で不審な物音がすることに気づいた住民は、自室に鍵をかけて通報。駆けつけた警察官が、物色中だった男をその場で取り押さえた。男は「以前この家で現金を盗んで味を占め、警戒が緩いと思ってまた忍び込んだ。」と容疑を認めているという。

エ 窃盗（青島市）

7月23日、李滄分局は、リサイクルショップから室外機8台（約1万元相当）が盗まれたとの通報を受理した。27日未明、警察は、駐車場に停車中の容疑車両を発見し、車内からエアコンの室外機を押収するとともに、付近に宿泊していた容疑者王某を逮捕した。容疑者王某は「元エアコン設置業者であり、中古室外機の相場に詳しく、金に困り複数回犯行した。」と窃盗を認めている。警察は事件の

海外安全対策情報

詳しい経緯や余罪について、さらに捜査を進めている。

オ 窃盗未遂（青島市）

7月、城陽公安分局は、バイク配達員に扮装して窃盗の下見をしていた逃亡犯の男を逮捕した。他省での窃盗後に同市へ逃げ込んでいた男は、追跡を免れるため着替えを繰り返して逃走。29日、バイク配達員の制服姿でピッキング工具を所持して歩いていたところ警察官に拘束された。男は「下見を終え、今日窃盗を実行する予定だった。」と供述しており、警察は詳しい余罪を調べている。

カ 窃盗（萊西市）

8月、夏格庄派出所は、農家が暑さを避けて畑を不在にする時間帯を狙い、ビニールハウスの資材を盗み出していた夫婦を逮捕した。2人は5月以降、電動三輪車で畑を巡り、防犯カメラを破壊、ハウス用の鉄柵、灌水チューブなどの窃盗を10回以上繰り返した。盗品は廃品回収所へ売却し、約5000元（約10万円相当）を得ていたという。

キ 窃盗（青島市）

8月、李滄公安分局は、店舗から高級酒などを盗み逃走した男2人を犯行から10時間後に逮捕したと発表した。男らは4日未明、入念な下見を行い、酒・タバコ店の鍵を壊して侵入、現金や大量の高級酒など約3万元（約60万円相当）を盗み出した。用意した車ですぐさま現場を離れ、市外へ逃走したが、同日午後、電気自動車を充電していたところ警察へ確保された。

ク 窃盗（萊西市）

萊西市公安局水集派出所は、団地の車庫から高級白酒約100本を盗み出し、各地を転々としながら犯行に及んでいた窃盗グループの男6人を逮捕したと発表した。調べによると男らは8月下旬、ナンバープレートを偽装した車で団地に侵入。深夜、車庫の扉をこじ開け、茅台酒などを盗み出し、市外へと逃走した。9月2日未明、巡回中の警備員が不審な男らを発見して通報したことで捜査が一気に進展。警察は、他市に潜伏していた容疑者等を順次拘束した。容疑者らは計4件の余罪を認めている。

（3）詐欺事件

ア 詐欺（青島市）

青島市嶗山公安分局は、路上で偽物のブランド携帯電話、高級腕時計を販売し、現金をだまし取ったとして、詐欺グループの男5人を逮捕した。調べによると容疑者等は各地を転々としながら犯行を繰り返し、警察は住民からの被害届を受けて捜査を開始、6月23日未明、潜伏先において検挙した。5人は「粗悪品を本物と偽って販売した。」と容疑を認め、現場からは偽のスマホ、腕時計などが多数押収された。警察は、路上の格安販売を信用せず正規店で購入するよう呼びかけている。

イ 詐欺（徳州市）

山東省楽陵警察は、タングステンに金メッキを施した偽アクセサリを質入れし、現金を騙し取ったとして、詐欺グループ9人を逮捕したと発表した。調べによると、被害者の貴金属店店主は、査定時、質草の破損を恐れて外観検査と計量のみにより純金と誤信し、10万余元りを貸し付けたが、返済期日を過ぎても容疑者等と連絡が

海外安全対策情報

取れず、不審に思い、質草を切断したところ偽物と判明した。警察は質札による身分確認情報を元に主犯格ら3人を特定、共犯者含む計9人の容疑者等を検挙、被害金計34万元（約700万円）を回収した。

ウ ロマンズ詐欺（青島市）

8月、青島市黄島公安分局は、交際相手の自宅から金製ジュエリーを盗み、偽物とすり替えた男を逮捕した。6月、男はインターネットで知り合った女性を騙して恋人関係になり、隙を見て被害者宅にあった金のブレスレットを金メッキの模造品とすり替え売却した。7月、被害に気づいた女性の通報を受け、警察は男をすぐさま特定したが、警戒心が強かったことを理由に被害女性と協力し、男を食事に誘い出したところで逮捕した。被害額約4万元（約80万円相当）は無事に還付された。

エ 詐欺（東営市）

8月、東営公安分局は管轄内において投資の指導を装い「専用スマートフォン」を無償提供する新たな詐欺手口を認知した。調べによると、被害者付某はインターネットで知り合った株の指導者から投資の売買には専用スマホが必要と指導され、郵送にて受領しようとしたところ、事態を把握した詐欺防止担当警察官が現場へ急行し、被害者付某へ詐欺の疑いがあることを説明して説得、未然防止措置を行った。警察が送付されたスマホを検証したところ、海外SIMカードが挿入され、本物と酷似した遠隔操作可能な株取引アプリが仕込まれており、入力された銀行口座番号や暗証番号などの個人情報を盗み取る仕様であった。

オ 詐欺（萊西市）

8月20日正午、山東省萊西市公安局は、被害者が金（ゴールド）を騙し取られる可能性があるとの詐欺事件情報を反詐欺センターから受理した。同日夕方、警察は張り込み捜査をしていたところ、2名の男性容疑者（受け子）が現場に現れ、被害者と接触、金（約10万元相当）を受け取ったことから現行犯逮捕した。容疑者等は「高額バイトとしてSNS経由で指示を受け、青島市、濰坊市など6カ所で同様の回収役を繰り返していた。」と供述した。現在、警察は容疑者に刑事強制措置をとり、詐欺グループの余罪も含め詳しく捜査している。

カ 詐欺（棗莊市）

8月25日、山東省棗莊・滕州公安局は、電信詐欺の特徴に合致した口座の不審な入出金情報を入手した。28日、捜査の結果、容疑者徐某は本物の金（ゴールド）の計量動画を送付する手口で被害者を信用させ、市場より安価で金（ゴールド）を販売するとの虚偽取引を持ちかけ、大金を騙し取っていたことが明らかとなった。警察は容疑者徐某を詐欺容疑で逮捕し、犯罪収益で得たゴールド（200万元相当）を押収した。

（4）その他

ア 爆発事故（臨沂市）

8月21日午後、臨沂市の住宅街で平屋の建物で爆発が発生し、1人が死亡、2人が行方不明、数名が負傷する事故が発生。地元当局の初期調査によると、この建物の借主が違法に保管していた漁業用の爆発物が原因とみられている。当局は現場の搜索救助を進めるとともに、近隣住民を避難させて詳しい事故原因を調べている。

海外安全対策情報

イ フェイク動画投稿（煙台市）

8月、煙台市公安は、商店街で銃撃戦があったとする虚偽の動画をネットに投稿し、社会秩序を乱したとして、55歳の男を行政拘留および罰金の処分を科した。男はアクセス数やフォロワーを稼ぐ目的で、商店街の映像に銃声の音声を合成した動画を投稿、「昨夜、銃撃戦があった」などとコメント欄でも嘘の情報を流し、住民の不安を煽っていた。公安機関ネット安全部門は「浄網-2026」特別プロジェクトを継続して推進し、ネット上のデマに対する取締りを一層強化している。

4. 治安対策等報道

（1）山東省人民政府

6月22日、山東省人民政府広報室は、以下のとおり麻薬取締状況等について発表した。

- 2025年以降、山東省内で1400件以上の麻薬事件を摘発、1900人以上の麻薬関連容疑者を逮捕、20箇所の麻薬製造拠点を壊滅、26人の指名手配犯を逮捕。検挙数等は前年同期比10%増加。
- 全省で重大な麻薬関連事件の摘発に注力し、省級および部級の重点麻薬事件計59件を摘発。その中で「2024—403」という大規模な国際麻薬製造・密売事件においては、中国・タイ・ベトナムの3カ国12省に跨がる麻薬販売ネットワークを壊滅し、製造工場7箇所、容疑者71名を逮捕、600kg以上の各種麻薬及び5トンの麻薬原料を押収。
- 山東省タバコ監督部門等は違法電子タバコ事件2130件を摘発、ゾンビタバコ事件68件を摘発。

（2）青島市検察機関

6月25日、青島市人民検察院は、以下のとおり発表した。

- 2025年1月以来、青島市検察機関は麻薬犯罪事件80件92人の逮捕審査手続き、115件192人の起訴手続を行い、有罪判決率は100%。

（3）青島市中級人民法院

6月26日、青島市中級人民法院は、以下のとおり発表した。

- 2023年から2025年において麻薬事件第一審による結審数は順に66件、53件、40件であり、2026年1月から5月では16件と下降傾向にある。
- 2023年以降、麻薬関連事件の被告人は221人、5年以上の有期懲役は46人、重罪率は20.81%であり、刑事事件全体と比べて13ポイント高い。同時に新型麻薬犯罪はますます顕著となり、種類の多様化、低年齢化が特徴的となっている。